

顕彰者紹介 Young Award Recipients with Outstanding Results

市では各種全国大会で優秀な成績を取めた方々へ顕彰状を贈呈しています。

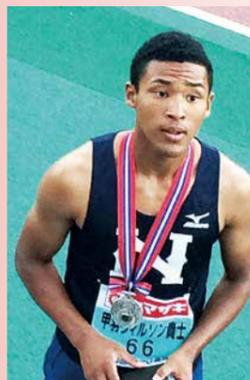


こうは たかし
甲羽 ウィルソン 貴士 さん
日本大学 1年

昨年6月10～11日に、長野県長野市営陸上競技場で開催された「第33回U20日本陸上競技選手権大会混成競技」の十種競技において、第2位という輝かしい成績を取めました。

この大会の1週間前に出場が決まり、急きょ調整して臨んだ中での2位という快挙に今後の成長と活躍が期待されます。

2020年東京オリンピック強化選手にも選ばれている注目の選手です。



昨年8月19～20日、香川県高松市で開催された「第1回全国高校生花いけバトル」において、優勝という輝かしい成績を取めました。

大庭さんは、園芸工学科の3年生で、同じ学科の山田愛里沙さんとペアを組み今大会に臨みました。華道部などには所属せず、誰よりも花が大好きという2人は、敗者復活戦から決勝トーナメントへ進出しての優勝という快挙を成し遂げました。



おおば すずか
大庭 涼佳 さん
柴田農林高等学校 3年

昨年2月3～5日、神奈川県横浜市で開催された「TopEye全国高校生写真サミット2017」において、最高賞であるグランプリを受賞という輝かしい成績を取めました。

生徒3人と引率教諭で構成する参加チームが、「キズナ。横浜。」をテーマに撮影。白石工業高校写真部は、親子の触れ合いを写した「溢れ出る愛情」という作品で、見事グランプリを獲得しました。



白石工業高等学校写真部
こまだかずき おおつきさやか
(左から) 駒田一樹さん(3年)、大槻清楓さん(3年)、八嶋圭吾さん(監督)、梶川玲奈さん(3年)



1_受章者の皆さんへ発起人から記念品と花束が贈られる 2_参加者全員で白石市民歌を斉唱 3_昨年の叙勲で晴れの受章の栄に浴された皆さん 4_発起人を代表してあいさつする山田市長

多くの市民とともに新年を祝う

平成30年 新春を寿ぐ市民の集い

1月5日、新春恒例の「新春を寿ぐ市民の集い」がホワイトキューブで開催されました。この集いには、市民や市内の事業所の方など約350人が参加。平成29年の叙勲、危険業務従事者叙勲、高齢者叙勲の栄に浴された方々やそのご家族に記念品と花束が贈呈され、参加者全員で受章をお祝いしました。

山田市長は「市勢の発展があるのは受章者をはじめとした市民の皆さまのおかげ。これからも市勢発展のため、ご支援をお願いします」とあいさつ。

参加者は、親ほくを深めながら、新年への決意を新たにしていました。



▲受章者を代表してあいさつする鈴木恒秋さん(中央)